



港区志田町保育室 2025年12月1日発行 園長 青木三佐子

冬が足早にやってきました。師走の音が聞こえてくる今日この頃、園庭を吹き抜ける風も冷たくなり木々の葉っぱも寒そうに揺れて舞っていますが、子ども達はへっちゃら！寒さに負けない元気な声が響いています。先日玄関での一コマ。園庭に出る為に靴を履いていた2歳児クラス。靴を履いた子から次々と同じ方向を向いて笑顔で飛び跳ねる、目線の先には非接触体温計の画面があり、皆で画面に届くように跳んで画面に映った自分を見て大喜び、写ってなくても大丈夫！みんなで跳ぶことを楽しむ姿。どこでも遊びを見つける力。さすが遊びの天才！見ているこちらにも思わず笑みがこぼれます。

さて、今年もあと1か月となりました。様々な出来事があった一年でした。初めて保育園に入園された保護者の皆様をはじめ、どのご家庭も子育てと仕事と家事の両立にご苦労されたのではと思っています。志田町では一人ひとりの人権に配慮し、全ての子どもを大切な存在として受け止める保育、一人ひとりが伸び伸びと育つ保育、子ども同士が育ちあう保育をめざして受容しています。子どもの成長には様々な時がありますが、保護者の皆様と分かち合い共に伴走者として子ども達のために進んでいきたいと考えています。少し早いですが、今年もお世話になりました。来年も宜しくお願い致します。

## どろんこたのしい♪

11月吉日すずらん組が泥んこ遊びに興じた。どんどんエスカレートしてやりたい放題。『楽しいね！』と何度も笑顔で言い合う子どもたち。保育士は戸惑いながらも子どもの自主性を重んじた結果全身どろんこ。

汚れなんか気にしない!?

・・・保護者の皆様洗濯大変でしたよね。

